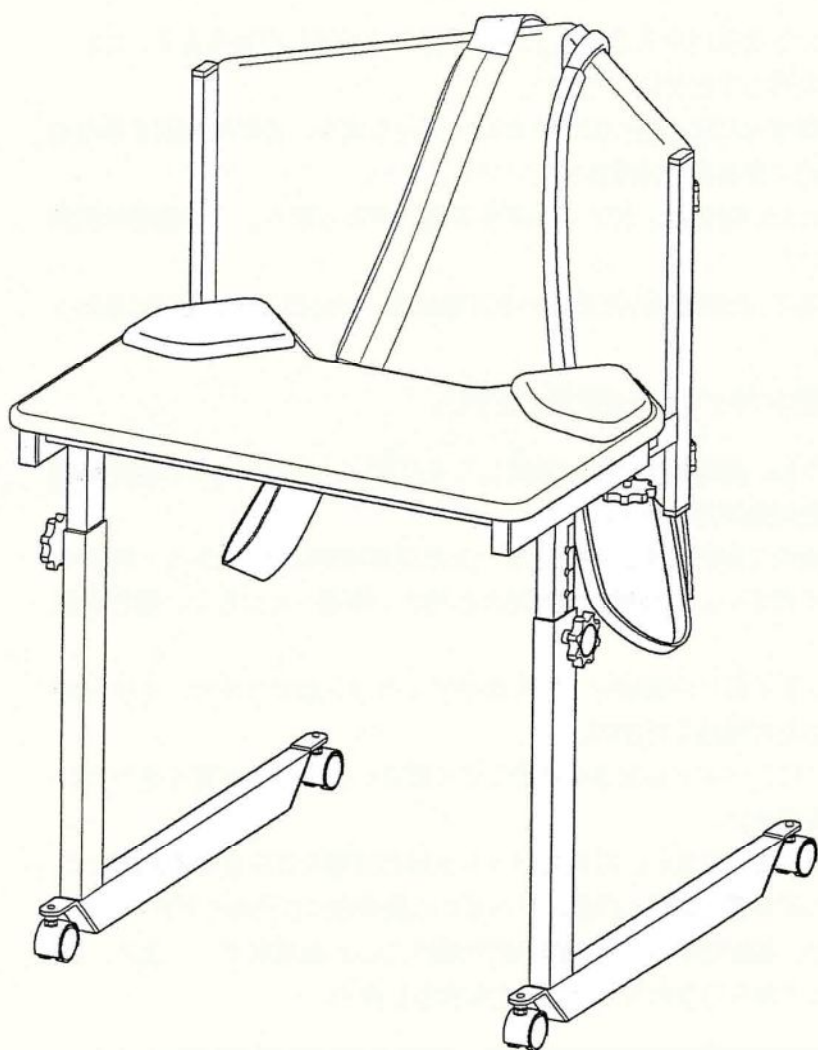


背面開放型・端座位保持具 VIVA II型

座ろうくん

取扱説明書



はじめに

安全上のご注意

座ろうくんの特徴

梱包内容と組立用部品

組立方法

セットの3原則

使用時の基本姿勢

ベッドへのセット方法

製品仕様

アフターサービス

保証書

お問い合わせ先

デザイン・製造元 株式会社 エフ・アイ・デイ

〒155-0031 東京都世田谷区北沢2-26-17

Tel.03-3467-2805, Fax.03-3467-2741

email. rama@sonoo.net

特許番号 No.31967895、実用新案、意匠登録済み

はじめに

このたびは、座ろうくん・VIVA II型をお買い上げいただき、まことに有り難うございました。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後も大切に保管してください。

VIVA II型は従来製品の特徴を活かし、様々なタイプのベッドで使用できるように改良した製品です。

・この改良は財団法人、東京都地域福祉財団による平成11年度福祉機器改良事業の助成金を受けて開発したものです。

安全上のご注意

警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- ・丸椅子やベンチをご使用の場合、肩ベルトを使用すると立ち上がって転倒する恐れがあります。これらの製品をご使用の場合は必ず肩ベルトを外してお使いください。
- ・肩ベルトは、左右の体幹保持が困難な場合や傾眠姿勢の安全のために使用します。姿勢を拘束するための部品ではありませんので、姿勢が保持できる場合は使用しないでください。
- ・股関節が曲がらず、正しい端座位がとれない場合は、前にずり落ちる危険があります。この場合は関節を曲げる訓練をしてからご使用ください。
- ・起立性低血圧のある方、拘縮が進んでいる方、心肺機能の衰えている方等は注意が必要です。使用にあたっては医師等の専門家にご相談ください。

注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- ・できるだけ正しい座位姿勢がとれるように、側面板を前後に調節してください。特におしりの部分が前にずれていると、寝ている姿勢に近づき効果が薄れます。
- ・この姿勢は長時間とっていると筋肉が疲れる姿勢です。平均的な一回の使用時間は30分から1時間ぐらい、午前と午後の使用を目安にしてください。この疲れが夜間の心地よい睡眠をもたらし、脳を活性化します。
- ・側面板は左右に開放できるので、セットするのに介護者一人でもたやすくセットができます。セット時は錠前がしっかりと固定されていることをご確認ください。
- ・足の裏は全体がしっかりと床につくように、ベッドの高さを調節してください。マットが高く足がつかない場合は適当な高さの足台をご使用ください。
- ・テーブルは肘がつくぐらいの高さに調節してください。左右のパッドは座位姿勢を安定させるためについています。意識状態が改善されてくれば食事、趣味の作業、リハビリの訓練等にご使用ください。
- ・使用中は視線を合わせて話しかけるとか、名前を呼ぶとかの積極的な働きかけが効果的です。また、足浴等も、起立性低血圧の心配がなくなってから行うのも良い効果をもたらします。

座ろうくんの特徴

この製品は「寝たきり」や「寝かせきり」でおきる、痴呆やばけ等の意職を改善し、寝たきりを起こすために開発した、新しい姿勢保持具で次のような特徴があります。

- ・背面が開くので、介護者一人でも安全に手間をかけずにベッドの端に座らせることができます。
- ・側面板は90度の角度がついているので、左右の姿勢保持がたやすくでき、脊髄の圧迫を防ぎます。
- ・テーブルの左右にはパッドがついているので、肘で姿勢を安定させることができます。
- ・左右の姿勢保持が困難な方や、傾眠姿勢が気になる方のために肩ベルトがついています。

梱包内容と組立用部品

はじめに、梱包内容と組立部品をご確認ください。

A・本体セット

脚部支柱 / 左右各1セット (キャスター、調節ノブ付)

テーブルセット / 1セット (肘パッド、テーブル脚支持棒つき)

テーブル脚 / 左右各1セット (ラベル、調節ノブ付)

側面板セット / 左右各1セット (側面板取付け脚、ラベル、キャッチクリップ、脊ベルト付)

B・組立用部品

テーブル脚支持棒用ネジ 2本 M6 × 10mm

テーブル脚取付け用タッピングビス 8本 5 × 16mm

C・取扱説明書 1通 (本書)

組立方法

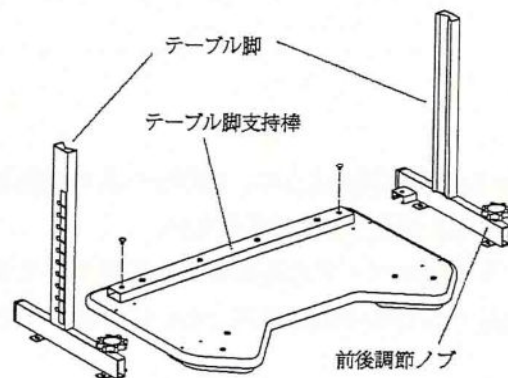
製品は運搬の際の危険を配慮して、組立式になっていますので、組立説明書 (本書) を参考にして注意して組立てください。なお、ドライバーはなるべく大型のものを请使用ください。

テーブルの組立て

(1) はじめにテーブルを裏返しにして、左右のテーブル脚をテーブル脚支持棒に取付けます。

(M6 × 10mm 小ネジ2本使用)。

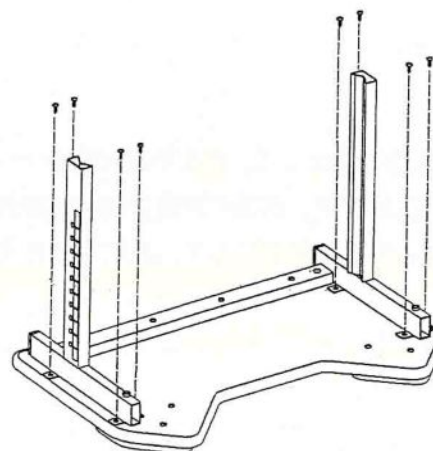
床に新聞紙等を敷いて作業を行うと、テーブルの表面を傷つけません。



(2) 前後調節ノブをはずし、左右のテーブル脚をテーブルの穴の位置に合わせて取付けます。

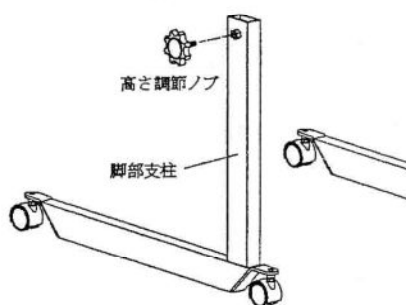
(5 × 16mm タッピングビス8本使用)

タッピングビスを取付けた後に、再び前後調節ノブをゆるめに取付けます。



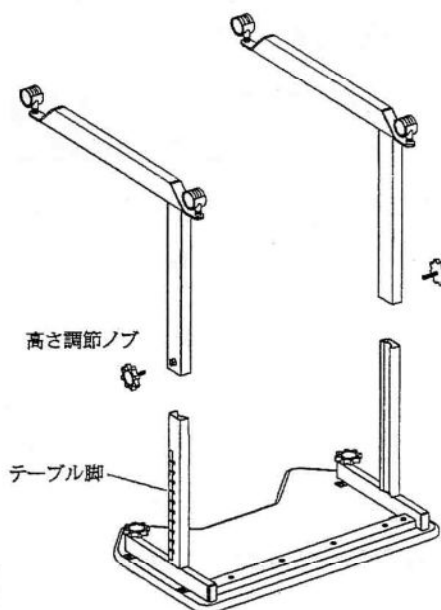
脚部の組立て

- (1) テーブル脚を挿入できるように、あらかじめ、左右の脚部支柱の高さ調節ノブをゆるめておきます。



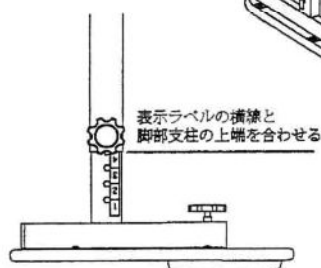
全体の組立て

- (1) テーブルを裏側にした状態で、テーブル脚を左右の脚部支柱に差し込んで、高さ調節用ノブをネジが止るまで締め込んでください。



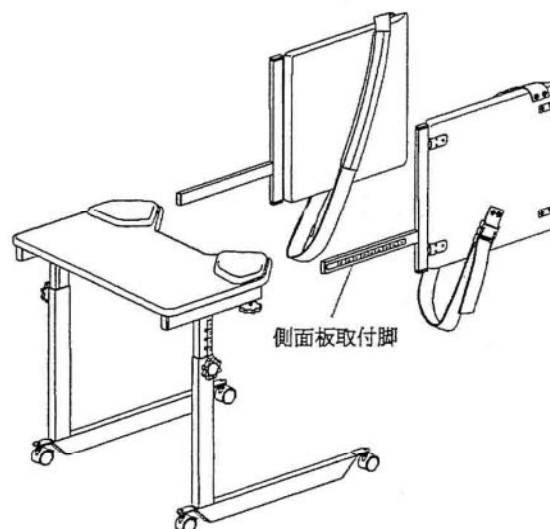
- (2) セット位置は図のように、表示ラベルの横線と脚部支柱の上端を合わせてください。

セット位置はベッドの高さによって異なりますが、目安としては4番目の穴ぐらいになるはずです。



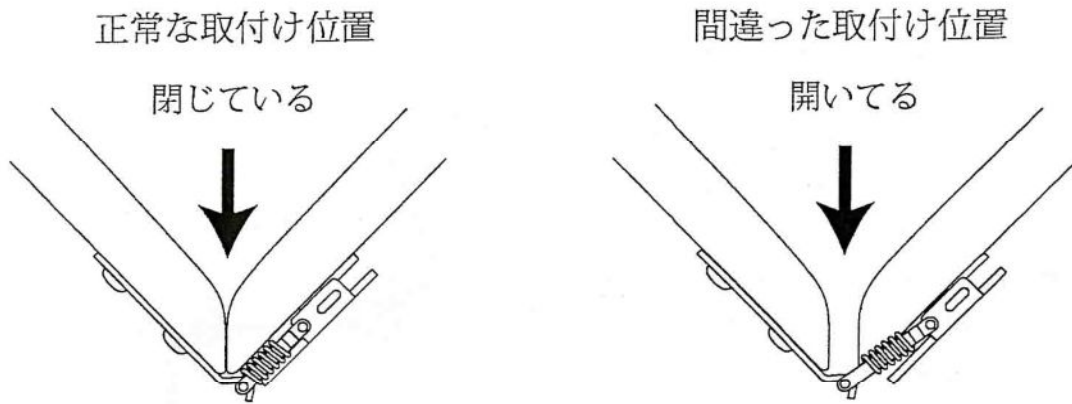
- (3) テーブル面を上にして、側面板取付脚をテーブル脚に差し込みます。前後の調整は側面板取付脚についている表示を目安にして、左右をそろえてください。

- (4) 左右の前後調節用ノブをしめます。



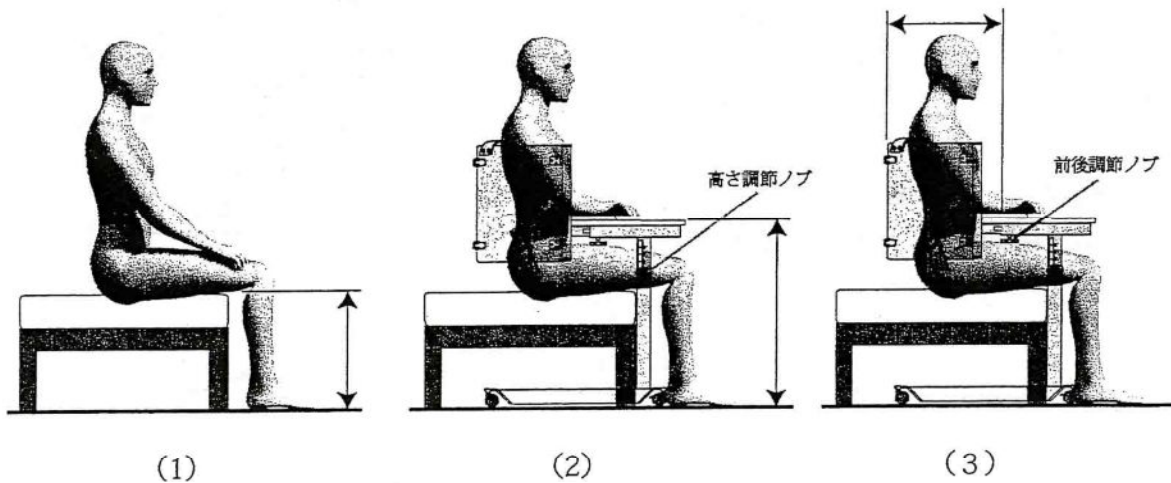
側面板を閉めるときは

左右の側面板を錠前で止めるときは、取付け位置にご注意下さい。間違った位置に取付けると受金具が曲がるおそれがあります。



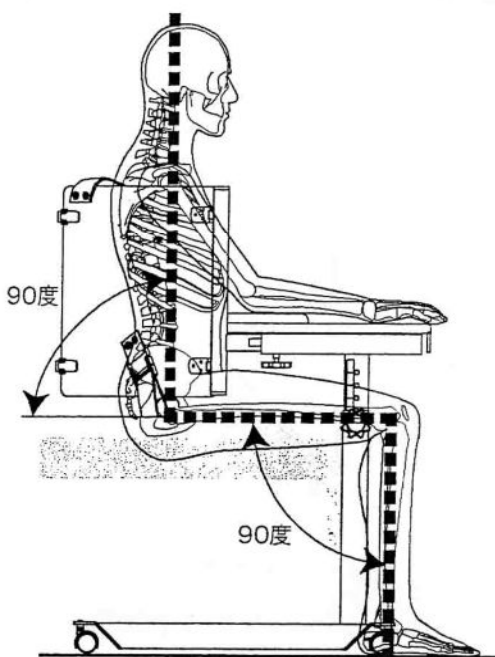
セットの3原則

- (1) あらかじめベッドの高さを座った状態で足のうら全体が床につくように、高さを調節してください。ベッドの高さが調整できない場合は適当な高さの足台をご使用ください。
- (2) 高さ調節は図に示すように、使用者がベッドに座った状態で、肘を軽く下ろして、肘パッドにあたるように、テーブルを高さ調節ノブで調整してください。
- (3) 側面板の奥行きは使用者の腹部よりテーブルの端まで3～4 cm 開けた状態になるように、前後調節ノブで調整してください。



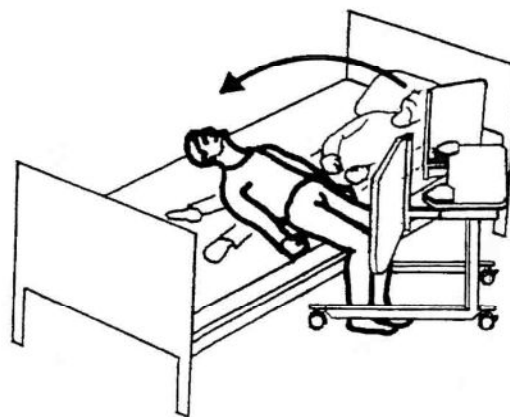
使用時の基本姿勢

- (1) 基本姿勢は骨盤の大転子（下肢が回転する部分）を中心として、図のように上体と腿を直角に曲げます。同じように、腿とすねの部分も直角に曲げます。この姿勢が基本姿勢です。
- (2) 腰部が曲がりにくく（腰部関節の屈曲制限）、腰が前にずれ気味な場合は、背面からお尻の下に両手を差し入れて、腰を後ろにずらします。
- (3) 上体が柔らかい場合や傾いてしまい、この姿勢がとれない場合は肩ベルトをご使用ください。
- (4) どうしてもこの姿勢が無理な場合は医師等の専門家にご相談ください。

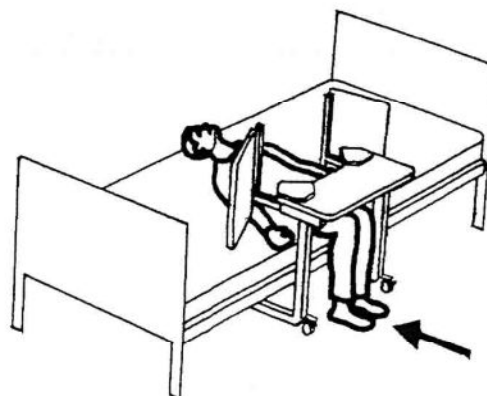


ベッドへのセット方法

- (1) はじめに、側面板を開いた状態でベッドのわきに置きます。次に使用者の肩の裏側に手を回し、肩を持ち上げながら腰を中心にして身体をベッドと直角に回転させて座らせます。脊上げ機構のついているベッドの場合は、脊上げをしてから身体を90度回転させベッドの端に座らせます。座位が保てない場合は頭側のベッド柵にパッド等をあてがって座りやすくしておきます。

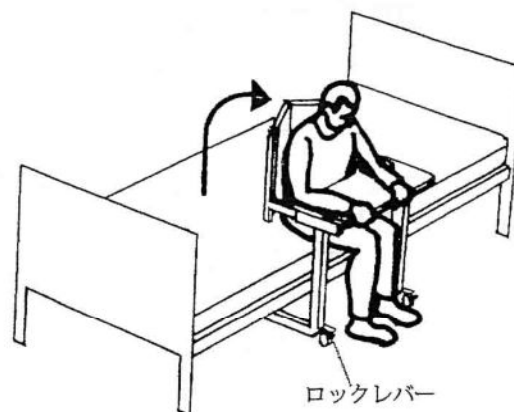


- (2) そのままの状態から脚部支柱がベッドのフレームに当たるまで、先端部をベッドの下に差し込みます。



(3) 介助者は、マットの上に片ひざをついて使用者の身体をおこし、端座位にして後方から側面板の錠前を閉じます。必要があれば、前部キャスターのロックレバーを下げ、左右のキャスターをロックします。

- ・状態を観察して、身体の左右のバランスがとれない等がある場合は肩ベルトを使用します。姿勢がきちんととれていれば肩ベルトは使用しません。
- ・取外しの方法はこれと反対の動作です。



製品仕様

(1) 材質

フレーム部分：鉄製パイプ / 粉体塗装仕上げ

テーブル：パーティクルボード / メラミン化粧板張り / 塩ビエッジコーナーつき

肘パッド：ウレタン / ビニールレザー張り

側面板：合板芯ウレタン製 / 生地 100% ナイロン製 (クイックロン)

肩ベルト：ウレタンパッド入り / ポリエステル生地

キャスター：40mm 前部ロックつき

(2) 本体寸法

高さ：815～1050mm (25mm ピッチで9段階調節)

テーブル高さ：550～785mm (25mm ピッチで調整可能)

巾：640mm

奥行き：715～875mm (無段階調節)

重量：15.2kg

* 外観、仕様は製品改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

アフターサービス

(1) 保証書

保証書はこの取扱説明書の末尾に記載しています。保証書は販売店名、お買い上げ年月日等をお確かめの上、販売店よりお受け取りください。

(2) 修理が必要なときは

保証期間内は原則として無料で修理いたします。保証書をご確認の上、お買い上げ販売店又は販売元までご連絡ください。保証期間後も修理が可能なものは内容により有料で修理いたします。

(3) お問い合わせは

アフターサービスやレンタルについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店または販売元にお問い合わせください。

保証書

製品名	背面開放型・端座位保持具 VIVA II型
商品名	座ろうくん
製品番号	No.
保証期間	本体お買い上げ日より1ヶ年
	お買い上げ日： 年 月 日
お客さま	お名前：
	ご住所：
	電話番号：
販売店名	

お問い合わせ先 / 販売・レンタル卸元



ランダルコーポレーション

- ・本社：〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井 421
Tel. 049-259-4433, Fax. 049-259-3535, e-mail. honsya@lundal.info
- ・青森サテライト：青森県青森市原別字上海原 140
Tel. 017-736-9535, Fax. 017-736-9534, e-mail. aomori@lundal.info
- ・岩手営業所：岩手県盛岡市東見前 5-72-1
Tel. 019-614-3007, Fax. 019-639-0631, e-mail. iwate@lundal.info
- ・仙台営業所：宮城県仙台市若林区中倉 3-17-54
Tel. 022-782-5286, Fax. 022-782-5287, e-mail. sendai@lundal.info
- ・所沢営業所：埼玉県入間郡三芳町北永井 421
Tel. 049-274-3132, 049-259-3535, e-mail. tokorozawa@lundal.info
- ・八王子サテライト：東京都八王子市長房町 22-26 (金子倉庫)
Tel. 0426-68-9168, Fax. 0426-68-9167, e-mail. hachiouzi@lundal.info
- ・足立営業所：東京都足立区綾瀬 1-20-18
Tel. 03-5629-5080, Fax. 03-5629-5081, e-mail. adachi@lundal.info
- ・品川営業所：東京都品川区北品川 1-3-7
Tel. 03-5769-0740, Fax. 03-5769-0741, e-mail. shinagawa@lundal.info
- ・横浜サテライト：神奈川県横浜市西区平沼 1-30-6 大貫ビル
Tel. 045-317-6052, Fax. 047-317-6053, e-mail. yokohama@lundal.info
- ・大阪営業所：大阪府東大阪市加納 3-8-16
Tel. 0729-60-3600, Fax. 0729-60-3700, e-mail. oosaka@lundal.info